

事務事業評価シート(補助金事業)(平成26年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
42112	中小企業退職共済掛金補助金	産業振興課	商工振興係	飯澤 誠	赤羽 昇	
		一次評価年月日	平成 27 年 6 月 10 日	連絡先〔内線〕	2145	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	0704	労政事業	
		<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別		#N/A	
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)		4章	活力ある産業とにぎわいのまちづくり
		節	(コード選択)		2節	雇用環境の充実
		項〔基本施策〕	(コード選択)		1項	就業機会の拡大と安定化
		目〔主な施策〕	(コード選択)		1目	就業機会の拡大と安定化
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/>	第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他
	補助金の期間	<input type="checkbox"/>	単年度	<input type="checkbox"/>	継続 (開始)	年度 ~ (終了予定) 年度
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/>	事業費補助	<input type="checkbox"/>	団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/>	法令	<input type="checkbox"/>	条例規則	<input checked="" type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)	
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/>	予算補助	<input type="checkbox"/>	決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助	
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/>	町単独補助	<input type="checkbox"/>	国・県補助あり	(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)	

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(誰のために).....この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/>	一部事務組合等	<input type="checkbox"/>	公益法人	<input checked="" type="checkbox"/>	企業や団体	<input type="checkbox"/>	個人
--------------------------	---------	--------------------------	------	-------------------------------------	-------	--------------------------	----

(交付団体名 : 町内中小企業事業主)

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

中小企業に働く従業員の働く意欲につながり、退職後の生活安定を図ることができる

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	中小企業退職金制度の掛金の一部助成を行う
2	

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		25年度	26年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)	
①	指標名	中小企業退職共済掛金補助対象事業所数		34	35	30	0.86	30
	説明	加入契約後3年間、中小企業事業所に補助した件数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 過年度実績による見込数				
②	指標名	中小企業退職共済掛金補助該当者数		330	219	200	1.10	200
	説明	加入契約後3年間、中小企業退職共済加入該当人数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等				

(4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度					
事業費(円)		387,900			327,800			197,200			396,000					
補助率(町負担分)		100.0%			100.0%			100.0%			100.0%					
町交付額(一般財源)(円)		387,900			327,800			197,200			396,000					
財源内訳	特定財源															
	国庫支出金															
	県支出金															
	地方債															
	その他															
一般財源		387,900			327,800			197,200			396,000					
人件費の概算		(千円)														
対前年比		%														
		平成24年度決算			平成25年度決算			平成26年度決算			平成27年度見込み					
		526			527			527			532					
		/			100.2			99.9			101					
		年間人件費			年間人件費			年間人件費			年間人件費					
		/			/			/			/					
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.07	0.07	0.00	0.00	0.00	0.07	0.07	0.07
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)									0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

妥当性	1. 町民のニーズはありますか(補助金の交付を受ける活動が、町民に求められていますか)	B	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	補助金額は少ないが、企業の負担が減り従業員の働く意欲につながる
	2. 社会情勢上必要ですか	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	制度は国の制度であり、補助制度があることにより加入促進ができる
	3. この補助金は広く町民のためになっていますか	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	退職金制度に加入することにより、従業員の雇用が安定し、長く働き続けることができ、働く意欲につながる。
	4. この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	雇用安定のために必要
有効性	5. 事業の効果が具体的に把握できていますか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	中小企業退職金共済事業団からの加入者リストにより、加入数を示すことができる
	6. 補助金を交付することで期待された効果は得られましたか	C	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	新規雇用がないため、加入者も減少
公平性	7. 対象者すべてに補助金が交付されていますか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	
その他	8. これまでに見直しの実績はありますか	B	A 補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	特に見直したことはないが、1月100円の補助制度は昭和56年からの施行されているため、見直しが必要と思われる
	9. 補助金等の交付により、町にどのようなメリットがありますか		企業の雇用の安定と従業員の生活の安定につながる		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する**
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a 増額する**
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	27年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
加入促進のために町のホームページ等によりPRを行う	[反映内容] 中小企業退職者共済掛金補助金				

(7) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
中小企業者の雇用促進のため継続実施	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持**
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a ~ c を選択